



# 2025(令和7)年度 事業計画

---

社会福祉法人 慶生会

# 法人本部

## - 2025年度 事業計画 -

### ◆法人理念 . . .

乳幼児から高齢者までの障がいのある人が共に社会の一員として可能な限り、充実した普通の生活を送る事が出来るように、共に支えあう心“共助の精神”をモットーに身体・精神の両面から一視同仁の援助を行ってまいります。

### ◆法人主張 . . .

「人にやさしく、結果に向き合う」

## ◆法人目標

○「変化する能力」...慶生会第二創業期に入った**2025年**（度）組織再編を軸としてトランスフォーム（変化）する。

・ガバナンスは国策でもある法人本部の機能強化の為、経営企画室を中心とした組織構図をもって人事制度・人事考課・就業規則・給与制度・労務管理（働き方改革）エンゲージメント経営、管理会計を一体で構築し**2040年**の多元的社会\*の到来に向け、対応出来る法人を作る。（※多様な価値観、格差、非家族介護等を地域が包括的に受け入れる社会。）

・法人本部（経営企画室）作成の“成功へのセオリー”をもとに、経営改革項目を順次“期待するアウトカム”へ近づけるよう、担当者を中心に推進実践する。

・チャンスとピンチが隣り合わせのスリリングな新年度の現時点において慶生会**PMVV**を設定し、法人の社会的意義を再度見直す。

# 法人PMVVの設定

1

## バリュー (V)

乳幼児から高齢者まで、社会の一員としてその人らしさと可能性を提供し続け、すべての人の エンパワーメント（力を沸き出す）を可能とする地域を創り続ける

2

## ビジョン (V)

日本一の福祉コングロマリット（福祉企業複合体）となる

3

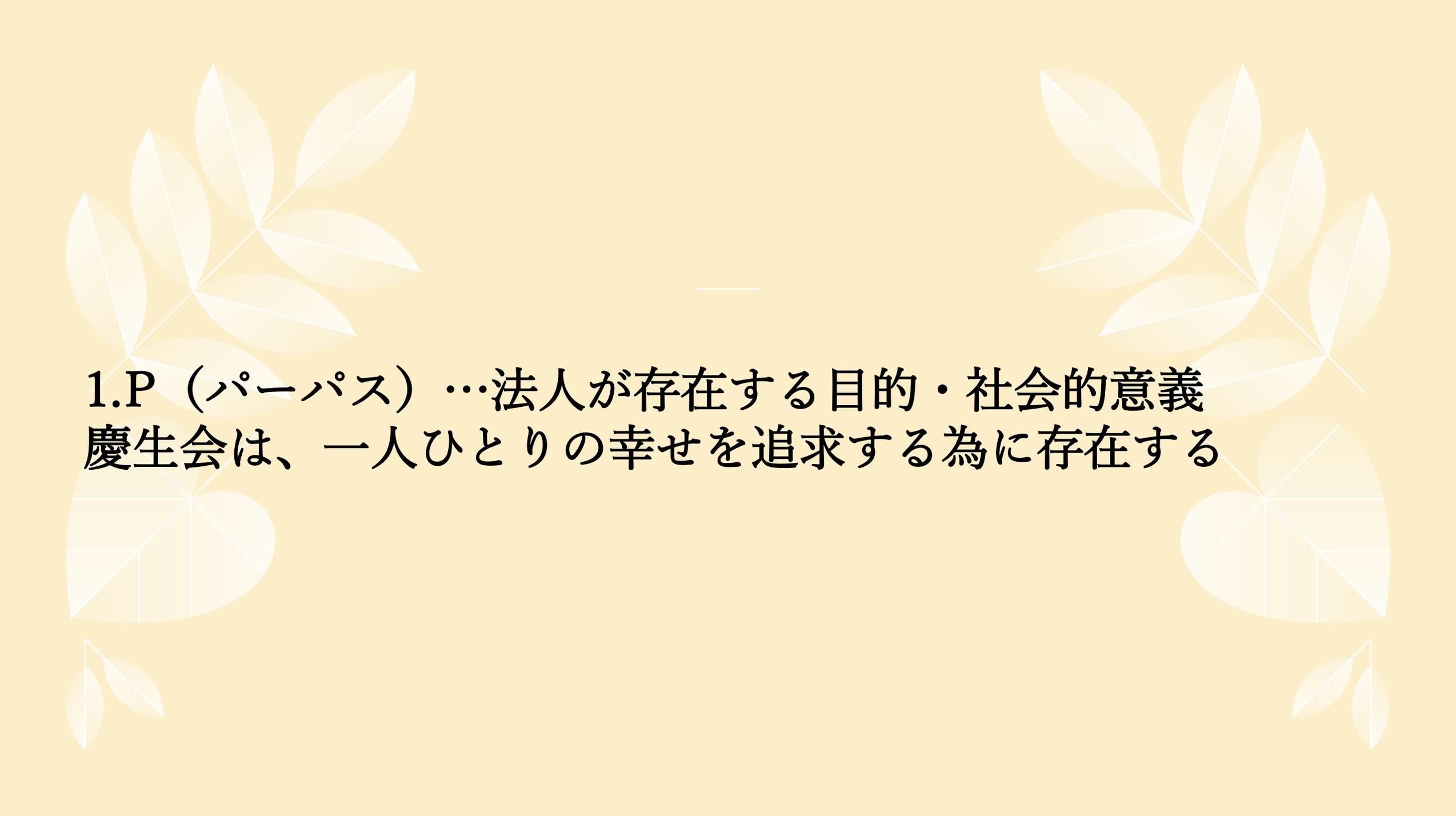
## ミッション (M)

慶生会は、一人ひとりの色と光の可能性を追求し続ける。  
共に支え合うつながりと自立を促進する。

4

## パーパス (P)

慶生会は、一人ひとりの幸せを追求するために存在する



1.P (パーパス) …法人が存在する目的・社会的意義  
慶生会は、一人ひとりの幸せを追求する為に存在する

## 2、M（ミッション）…法人の存在意義

慶生会は一人ひとりの色と光の可能性を追求し続ける。共に支え合うつながりと自立を促進する。

## 3、V（ビジョン）…組織の長期的な目標を設定

日本一のコングロマリット(福祉企業複合体)となる。

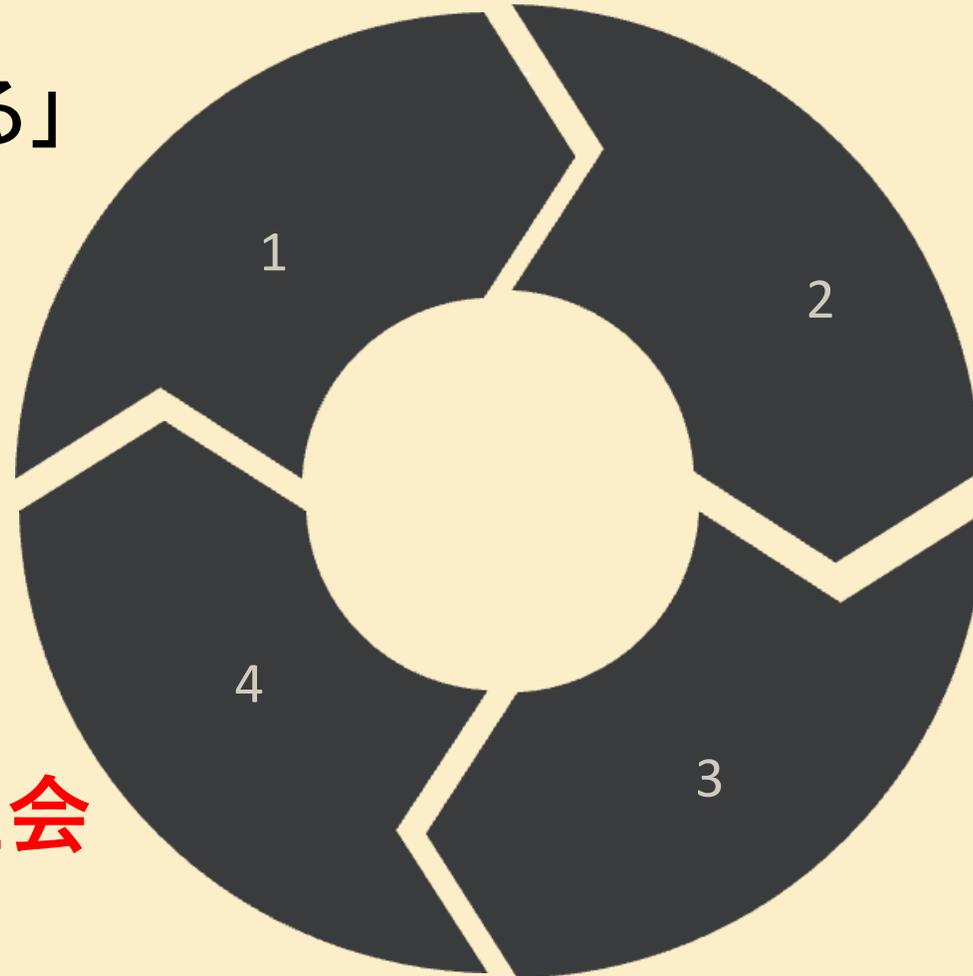
## 4、V（バリュー）…組織の価値観

乳幼児から高齢者まで、社会の一員としてその人らしさと可能性を提供し続け、全ての人のエンパワメント（力を沸き出す）を可能とする地域を創り続ける。

# ◆事業所の取り組み

(1) 「断らない事業所」をめざす。

「どう受けるかを考える」



「やってみる」  
「決して諦めない」

あってよかった慶生会

法人も資質向上と仕組み  
の改善、連携により  
全力フォローする

(2) 「いいサービス」をめざす。

○ 「言葉のサービス」 「モノのサービス」 「プラスαのサービス」

…サービスの透明性・具体性をもって

・ 「家族ではできないサービス」

・ 「家族を巻き込む＝家族が嬉しいサービス」

⇒ 家族から家族へ伝わる

・ 「表情・笑顔」をもって

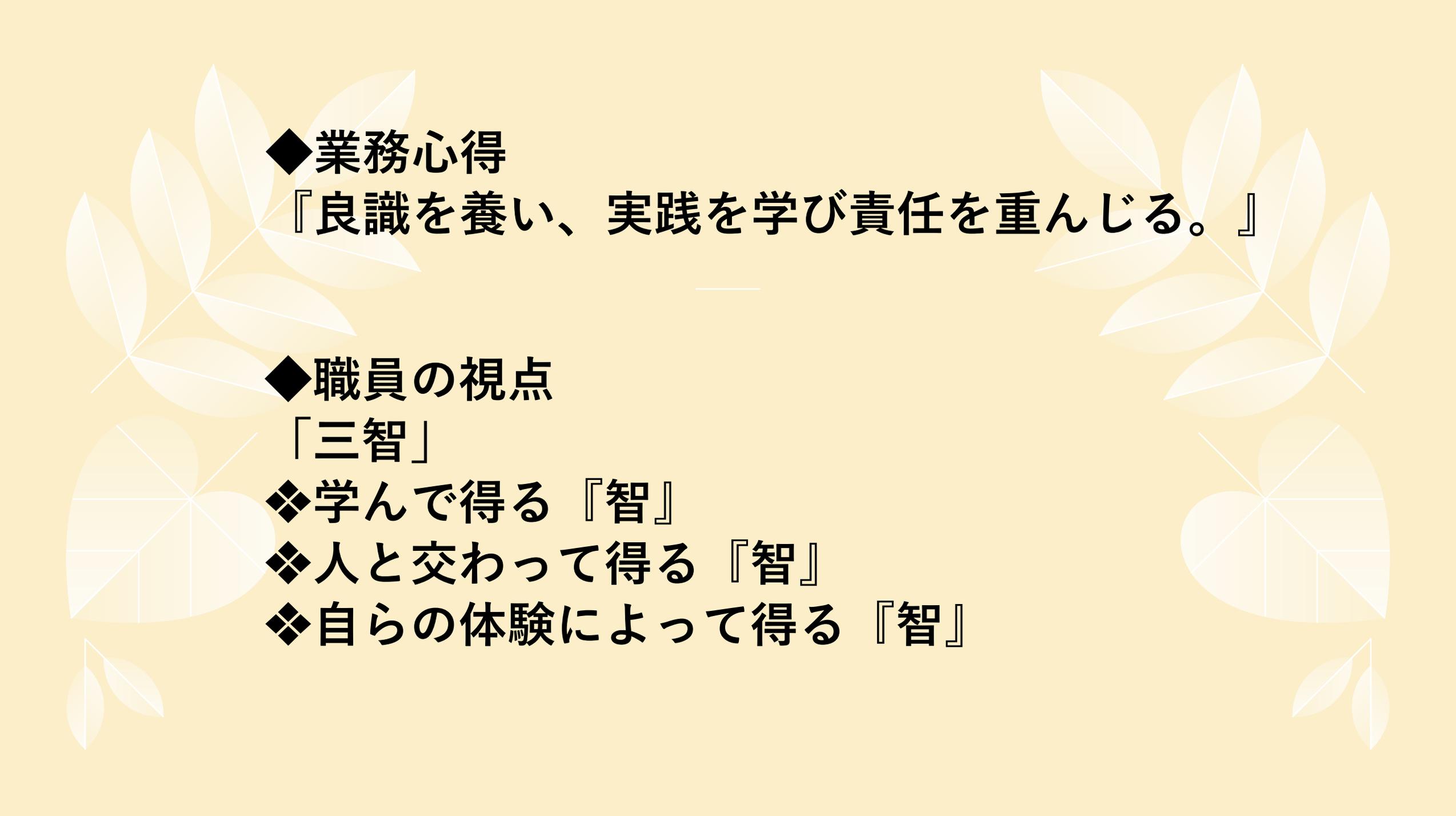
・ 「意外性・サプライズ」

・ 「接客において＝気づいてくれる・痒いところに手が届く  
～想像力」

・ 「KY活動」 「5S活動（清掃・清潔・整理・整頓・躰）」

- 通所率目標（80%キープとそれ以上）
- 早期発見、早期対応で入院を減らす
- 短期入所、移動支援、居宅介護100%を目指す。
- 児童…ABA（応用行動分析学）療育のスタート
- 就労支援のあり方を再定義し利用者様の工賃上昇、社会参画をはかる

◆それぞれの相互作用（成果の共有）をもって  
組織文化 × 人材適正配置 × サービス提供 = シナジー効果



◆業務心得

『良識を養い、実践を学び責任を重んじる。』

◆職員の視点

「三智」

◆学んで得る『智』

◆人と交わって得る『智』

◆自らの体験によって得る『智』

※尚、私達福祉従事者は法令遵守のもと、以下の項目を常時義務とし、**信義則**をもってリスクマネジメントに努めます。

- 1.安全配慮義務
- 2.注意義務回避義務
- 3.説明義務
- 4.守秘義務
- 5.記録保存整備義務
- 6.予見可能性の恒常化

義務の履行にあたり社会生活を営む者として相手方の信頼や期待を裏切らない様、誠意を持って行動すること。

# 今後の人事考課制度における慶生会の評価の基本（薩摩の教え）

1. 何かに挑戦し、成功した者
2. 何かに挑戦し、失敗した者
3. 自ら挑戦しなかったが、挑戦する人の手助けをした者
4. 何もしなかった者
5. 何もせず、批判だけしている者
6. 批判に加え、他人の足を引っ張る者

# 社会福祉法人経営に求められるポイント「アクション2025」

## I. 経営に関する基本姿勢

1. 経営者としての役割
2. 組織統括（ガバナンス）の強化
3. 健全で安定的な財務基盤の強化
4. コンプライアンス（法令遵守）の徹底

## III. 地域社会に対する基本姿勢

9. 地域共生社会の推進
10. 信頼と協力を得る為の積極的PR

## II. 支援に対する基本姿勢

5. 人権の尊重
6. 包括的支援の充実・展開
7. サービスの質の向上
8. 安心・安全の環境整備

## IV. 福祉人材に対する基本姿勢

11. 中長期的な人材戦略の構築
12. 人材の採用に向けた取組の強化
13. 人材の安着に向けた取組の強化
14. 人材の育成に向けた取組の強化

ご清聴ありがとうございました。

2025(令和7)年度もよろしく願いいたします。



社会福祉法人  
慶生会